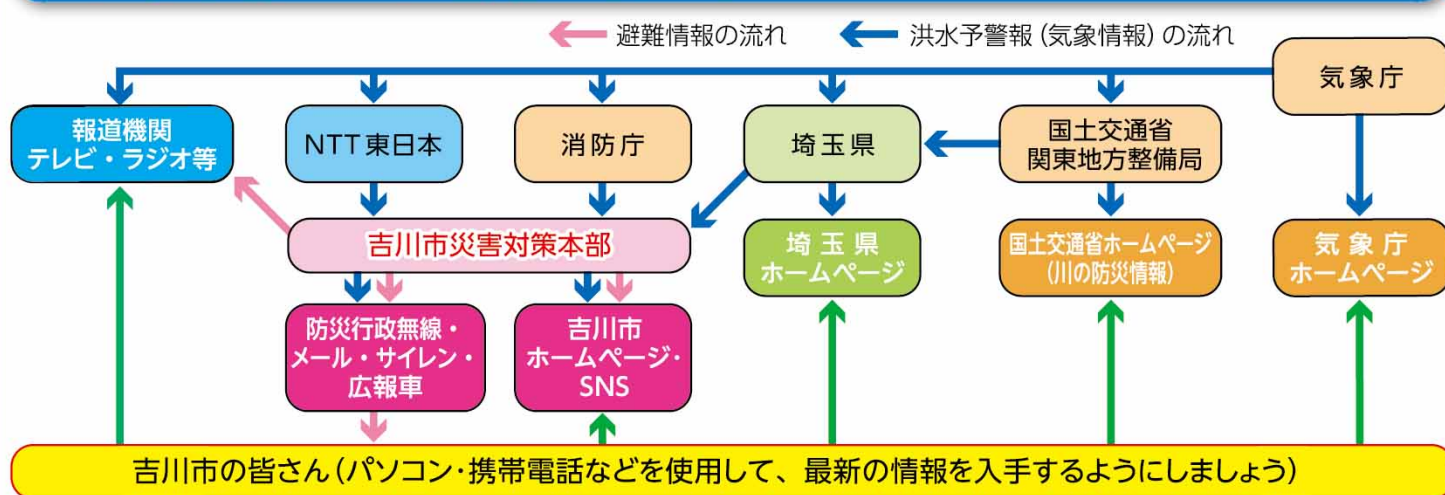


洪水時の避難行動

災害時には、様々な情報が発表されます。常に最新の防災情報を入手して、避難に備えましょう。また、避難情報が発令されていなくても、その場に留まることが危険と判断したら、自主的に避難を開始しましょう。

洪水予報・避難情報の伝達経路



洪水時に入手する防災情報

吉川市が出す警戒レベル3又は警戒レベル4(避難情報)で必ず避難しましょう
気象庁などから出る河川水位や雨の情報を参考に自主的に早めの避難をしましょう

避難情報等(警戒レベル)				河川水位や雨の情報(警戒レベル相当情報)			
警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	避難情報等	防災気象情報(警戒レベル相当情報)		河川氾濫	大雨
5	災害発生又は切迫	命の危険 直ちに安全確保!	緊急安全確保	5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	
~~~~~<警戒レベル4までに必ず避難!>~~~~~							
4	災害のおそれ高い	危険な場所から 全員避難	避難指示	4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	
3	災害のおそれあり	危険な場所から 高齢者等は避難	高齢者等避難	3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水注意報	2相当	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報	1相当			早期注意情報

吉川市は、河川や雨の情報(警戒レベル相当情報)のほか、地域の土地利用や災害実績なども踏まえ総合的に避難情報等(警戒レベル)の発令判断をすることから、警戒レベルと警戒レベル相当情報が出るタイミングや対象地域は必ずしも一致しません。

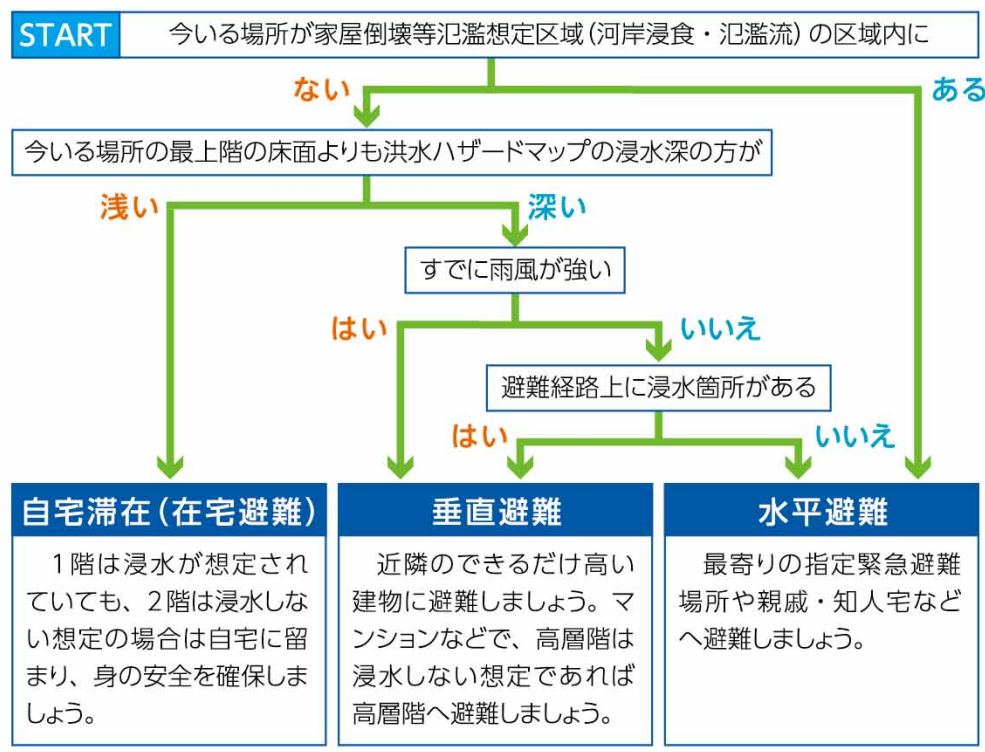
## 水位情報について

水位情報では、水位観測所で観測される河川の水位に応じて、氾濫への警戒状況を設定しています。河川の水位は「川の防災情報」などで確認できます。

氾濫危険水位(警戒レベル4相当)	河川の水が溢れるおそれのある水位
避難判断水位(警戒レベル3相当)	吉川市が避難判断を発令する参考となる水位
氾濫注意水位(警戒レベル2相当)	水防関係機関が出勤して水防活動を行う目安となる水位
水防団待機水位(警戒レベル1相当)	水防関係機関が水防活動の準備を始める目安となる水位

## 洪水時の避難行動

避難行動とは自らの命を守るための行動です。洪水ハザードマップ(4ページ~15ページ)で今いる場所(自宅)の浸水する深さを調べて、避難方法を検討しましょう。



避難情報(避難指示)などが発令されていなくても、その場に留まることが危険だと判断したら、自主的に水平避難・垂直避難を開始してください!

過去に冠水被害があった場所を市ホームページで公表しています。浸水箇所を避ける安全な避難経路を検討してください。

過去の冠水被害のページ→



## 避難する際の注意点

### 家を出る前に確認しましょう

- 正確で新しい情報ですか?**
- テレビやラジオなどで、最新の気象・災害・避難情報を確認しましょう。
  - 市や消防団から避難の呼びかけがあれば、速やかに避難しましょう。
- ガスや電気は大丈夫ですか?**
- 家を出る前に、電気のブレーカーを切り、ガスの元栓を閉めましょう。
  - 親戚・知人などに避難先を伝えましょう。
- ご近所の方は大丈夫ですか?**
- 高齢者、障がい者、子ども、病気のある方などの避難に協力しましょう。

- 安全な避難経路ですか?**
- あらかじめ、避難先までの避難経路を複数決めておきましょう。
  - 途中で家族が離散したときの行動も決めておきましょう。

- 非常用持出品は持ちましたか?**
- 非常用持出品の中身を確認しましょう。
- 38ページ参照



- 動きやすい服装ですか?**
- レインウェアを着用し、動きやすい運動靴などを履きましょう。

### 避難中に注意しましょう

- 2人以上での避難**
- できる限り単独での避難は避け、2人以上で行動しましょう。
  - 近所で声をかけ合って避難しましょう。

- 車での避難は避ける**
- 緊急車両の通行を妨げるため、特別の場合を除いて車での避難は止めましょう。
  - 堤防や道路への放置も止めましょう。

- 避難経路の危険箇所**
- できる限り高い場所にある道路を通りましょう。
  - やむを得ず浸水場所を通る際は、水路や側溝、蓋が外れたマンホールなどに注意しましょう。

- 逃げ遅れたら高い建物に避難**
- 避難先まで行く余裕がない場合は、近くのできるだけ高い建物の上階へ避難しましょう。